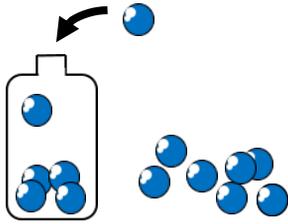


おんどけい

ガロ温度計のつくりかた

※かならず、おとなの人にてつだってもらいましょう

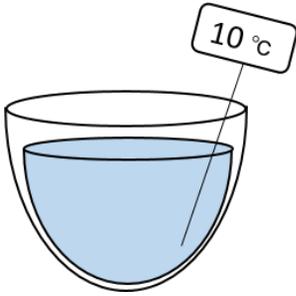
①



タレビンにビーズを入れる
(4つつくろう)



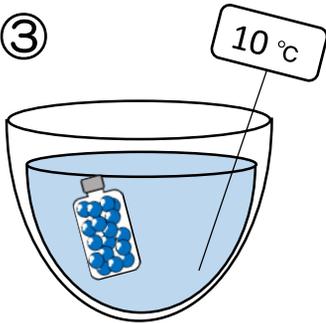
②



ボウルに10°Cの温度の
水をつくる



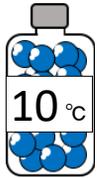
③



10°C用の「うき」を
10°Cの温度の水にうかべて、
ビーズの数を調整する



④



「うき」がギリギリうかんだら、
10°Cの「うき」のできあがり

同じことをくりかえす



⑤

水と「うき」をかえて、20°C、
30°C、40°Cの「うき」をつくる



⑥

ペットボトルに部屋と同じ温度の水と、
4つの「うき」をいれる

できあがり!

ようい

○ 用意するもの ○

ペットボトル

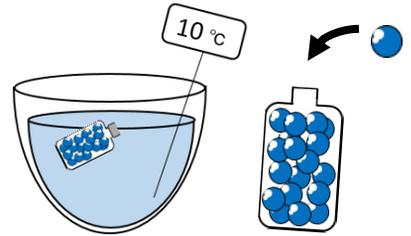
タレビン
(プラスチック製)

ビーズ (タレビンに
入る大きさ)

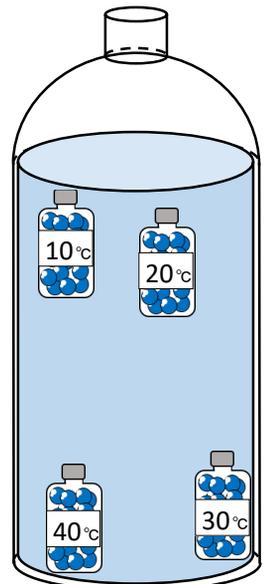
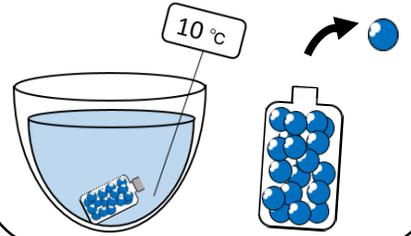
ボウル (バケツ)

おんどけい
温度計

「うき」がういたら、
ビーズを入れよう



「うき」がしずんだら、
ビーズをとり出そう



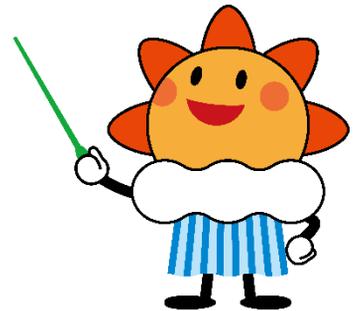
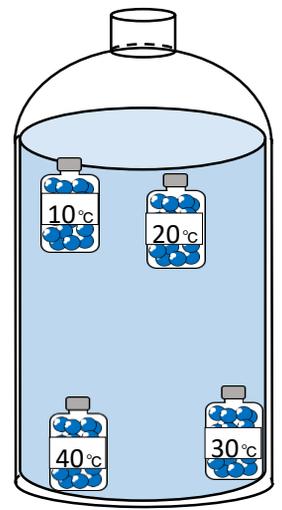
おんどけい ガリオ温度計ってなに？

いま きおん おんど おんどけい
今の気温（空気の温度）がどのくらいか、温度計を
つかってはかっているんだ。

ぶつりがくしゃ なまえ
物理学者ガリレオ・ガリレイにちなんで名前をつけ
られた温度計が「ガリオ温度計」だよ。

おんど
温度によって中の「うき」がういたり、しずんだり
することによって、いま きおん
今の気温がわかるんだ。

ういている「うき」はすでにこえている温度だよ。
まだ届いていない温度の「うき」はしずんだままだね。
たとえば、図の温度計では20℃をこえているけど、
30℃はまだこえていないね。



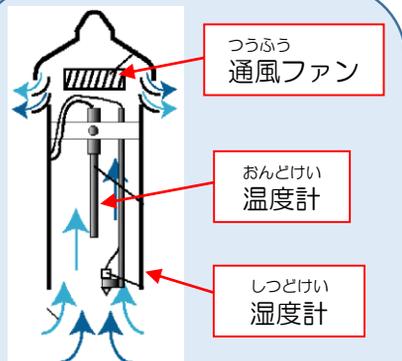
☆しくみ☆

ものがどれくらいつまっているかを密度というよ。「うき」の密度が
まわりの水よりも低いといて、高いとしずむんだ。水の温度が変わる
と密度が変わるよ。だから、温度に合わせて「うき」の密度を調整する
と、今の温度が何度かわかるんだ。

きしょうちょう おんどけい きおん 気象庁ではこの温度計で気温をはかっているよ



つうふうとう
通風筒



つうふうとう
通風筒の中のように
なが
(やじるしは空気の流れ)

きおん おんどけい
気温をはかる温度計と、
しつど すいぶん
湿度（空気中の水分のわりあい）
をはかる湿度計が、通風筒という
しつどけい つうふうとう
金属のつつの中に入っています。
つうふう
通風ファンにより空気をすいこん
で、正確な観測ができるようにし
ています。